

念願かなって初行事

2年生レクリエーション開催

9月25日(金)に2学年の学年レクリエーションが行われた。悪天候で体育館での実施となったが、2年生は今年度初の行事でクラスの仲を深めることができた。

体育館で3種目実施

2学年の学年レクリエーションは、雨天で実施場所がグラウンドから第一体育館に変更された。これに伴い、種目は選抜障害物リレー、部活動対抗リレーを除いた、大玉運び、大縄跳び、玉入れの3つに。試合の待機中の時間は各クラス教室でなぞなどを解いた。各組の様子をお伝えする。



大玉運びではクラスメイト同士で声をかけ、フォローし合う様子が多く見られた

大玉運び

大玉運びは、4人1組でシートを持って大玉を運び、既定のコースをより早く12周したクラスが勝利するルールだ。感染予防のため、軍手を着用して行われた。どのクラスも声を掛け合って力を合わせながら玉を運んでいた。

一番楽しかった競技を大玉運びだと話す内田朱香さん(2G)は「人数が他クラスよりも少ない中でお互いにフォローし合いながら慎重に玉を運ぶことができました。競技中はとても盛り上がっていて楽しかったです」と振り返った。

大縄跳び

大縄跳びは男子が全員飛びと8の字走り抜けを行った後、女子が同じ内容を行うという形式。全員飛びは連続で跳べた最高回数、8の字走り抜けは2分間で跳べた合計回数」と話した。

錦城高校新聞

速報版

錦城高等学校新聞委員会
編集室 2020

338号

レクリエーション版

2学年のレクが開催。クラス一丸となって戦い抜いた生徒の姿を速報でお伝えします!

球大委員が振り返る

球大実行委員長 伯勇貴斗くん

「初めての形での開催でしたが、放送での各クラスの移動がスムーズで、競技も時間通りに進行することができました」と振り返る伯くん(2E)。競技のルール決めから当日の流れまでほとんどの運営を先生が進めてくれたという。伯くん自身はレクリエーション中、主に競技中の審判とクラス内でのなぞなど大会に参加していたそうだ。「あまり密にならず、待っている間はなぞなどをすることができて、練習が少ない中でも盛り上がった、今までできなかったクラスで団結してできる競技



尽力してくれた球大委員や先生方に感謝しよう!

たのが楽しかったです」と伯くん。最後に「次の春は球技大会が行えるといいと思います」と笑顔で浮かべた。

球大副実行委員長 古閑丸陽子さん

2学年の運動会を終えて

玉入れ

玉入れは、感染予防のため軍手を着用し、6ヶ所のフラフープの中から一人ずつボールを投げるといったルールで行った。かごの棒を持つのは各クラスの担任の先生だ。制限時間の後、玉を数えるときには大きな歓声が響いていた。北嶋かりんさん(2K)は「思ったより玉が入らなかつたのが良かった」と話した。

クラスメイトと息を合わせてジャンプ!



錦城祭のテーマに合わせてカラーボールを使用

この学年レクリエーションは、今までにない形式での実施となったが、大きな盛り上がりを見せた。開催に尽力してくれた先生方や球大実行委員への感謝を忘れず、次の行事へとつなげていこう。

競技の順位は、1位が2G、2位が同率で2A、2Eとなつた。各クラスが取り組んだ100問のなぞなどの正解数が得点に追加された総合順位は、9月30日(水)のLHRにて発表される予定だ。